



アジア・ソサエティ主催
第17回アジア経済人会議
～融和から創造へ：統合と革新で
世界をリードするアジア経済～

開会の挨拶： 内閣総理大臣 安倍晋三

2007年5月16日～18日
ザ・プリンス パークタワー東京

WWW.ASIASOCIETY.ORG/CONFERENCE

Corporate Benefactors



Corporate Contributors

Morgan Stanley

TOYOTA

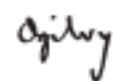
Corporate Supporters

Mitsubishi Corporation

UNITED

With Additional Support From

読売新聞 読売新聞



In Collaboration With



近年、アジア諸国は地域貿易協定や企業間の業務提携を通じ協調路線を歩んで来ましたが、同時に、人口変動や環境危機という新たな脅威にも直面することになりました。日本とその近隣諸国は、相互連携を図り、成功例や過去の過ちから学習し、将来を切り開くきっかけを得ることが急務となっています。また、回復基調が鮮明になり、世界第二位の経済大国として再びアジア発展の原動力となるに相応しい状態に戻った日本は、現状のリーダーシップ的役割やグローバル化戦略の再定義を図る好機にも恵まれているのではないのでしょうか。

アジア・ソサエティー主催の第17回アジア経済人会議は、世界各国の政財界のリーダーを一堂に会し、日本経済の復活とグローバル化の次なる課題というテーマのもと、アジア経済の将来を討議します。アジア企業は世界に通用する競争力をつけるためにどう革新し続けているのか？急増するエネルギー需要に、アジア諸国はどう対処していくのか？高まる環境危機に取り組むにあたり、アジア諸国はどのように協力し合うことができるのか？アジアの新興大国、中国とインドに対する世界経済の中の日本の役割は世界経済の中でどのように進化していくのか？

アジア経済人会議には、1989年以来、38カ国以上の国々から延べ14,000人以上が参加しています。

5月16日 水曜日

17:15◆開会式・オープニングディナー

開会の挨拶： 安倍晋三 内閣総理大臣

クリスティーヌ・ブレンドル ウォール・ストリート・ジャーナル 兼 ファー・イースタン・
エコノミック・レビュー マネージング・ディレクター

ロバート・クライド AIG カンパニーズ 日本・韓国地域社長 兼 CEO

ヴィシャカ N. デサイ アジア・ソサエティ 理事長

デイビッド・ルーベンシュタイン カーライル・グループ マネージング・ディレクター

氏家 純一 野村ホールディングス株式会社 取締役会長

5月17日 木曜日

I 今後の国際化世界に臨んで

8:30 開会の挨拶： ヴィシャカ・N・デサイ アジア・ソサエティ 理事長

8:35 「イノベーションを促進させる社会の形成を目指して」

基調講演： 尾身幸次 財務大臣

8:45◆セッション1「革新の道を開く国際企業の指導者達」

グラハム・アトキンソン ユナイテッド航空 執行副社長 兼 最高顧客責任者

李潤雨(イ・ユヌ) サムスン電子 副会長兼 CTO 技術総括&対外協力担当

V.スリラム インフォシス・テクノロジーズ シニア・ヴァイス・プレジデント

進行役： ジョン・バッシー ウォール・ストリート・ジャーナル・アジア 編集長

10:15 コーヒー・ブレイク

10:45◆セッション2「今日の国際競争に打ち勝てる社会を創造するために」

陳黎明 中国天津市商務委員会 主任

エアン・ショー マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク・ジャパン 日本支社長

橘・フクシマ・映江 代表取締役社長・米国本社取締役

日本コーン・フェリー・インターナショナル 株式会社

シャヒッド・ユスフ 世界銀行開発経済調査グループ リサーチ・マネージャー

進行役： ジョン・S・ワズワース Jr. モルガン・スタンレー アドバイザリー・ディレクター、
新生銀行 社外取締役

12:15 昼食

13:30◆セッション3 「アジア金融サービス部門の再生:
日本とアジア諸国における新たな好機」

スビア・ゴカン スタンダード&プアーズ チーフ・エコノミスト
松本 大 マネックス証券株式会社 代表取締役社長
ティエリー・ボルテ 株式会社新生銀行 取締役代表執行役社長
進行役: セバスチャン・モフェット ウォール・ストリート・ジャーナル 東京支局副支局長

14:45 コーヒー・ブレイク

15:00 基調講演: マリ・エルカ・パンゲストウ インドネシア共和国 貿易大臣

15:30◆セッション4 「アジアにおけるプライベート・エクイティ投資の発展」

ティモシー・コリンズ RHJ インターナショナル 最高経営責任者
江原 伸好 ユニゾン・キャピタル株式会社 パートナー・代表取締役
デイビッド・ルーベンシュタイン カーライル・グループ マネージング・ディレクター
津坂 純 テキサス・パシフィック・グループ社 共同代表
進行役: ヘニー・センダー ウォール・ストリート・ジャーナル
シニア・スペシャル・ライター

16:45◆セッション5 「アジアが直面する人口問題:新たな戦略と変化する現実」

ロバート・フェルドマン モルガン・スタンレー証券株式会社 マネージング・ディレクター、
経済研究主席
ハリー・ハーディング アジア・ソサエティー 米中センター客員フェロー
ジョージワシントン大学 国際関係学部教授
猪口邦子 衆議院議員、自由民主党幹事長補佐(外交・国際関係担当)、国際局局長代理、
前内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画)
スチュアート H. レッキー スターリング・ファイナンス 会長
キャシー・松井 ゴールドマンサックス証券 マネージングディレクター兼チーフストラテジスト
進行役: 小野由美子 ウォール・ストリート・ジャーナル 東京支局長

18:15 セッション終了

18:30 レセプション、ディナー、文化パフォーマンス
会場: 六本木ヒルズ森タワー52F 「東京シティービュー」

5月18日 金曜日

II アジア域内協力体制の強化

8:30 開会の挨拶

◆セッション6「アジアの環境危機の解決と打開：
日本は環境にやさしい世界を創ることが可能か？」

P.C. ケサヴァン マイクロソフト・スワミナサン研究財団 最優秀フェロー
ジム・モーテンセン フィリップ・モリス・ジャパン株式会社 代表取締役社長
中川勝弘 トヨタ自動車株式会社 取締役副会長
佐野忠克 ジョーンズ・デイ法律事務所 パートナー;元経済産業審議官
進行役:オーヴィル・シェル アジア・ソサエティー米中関係 ディレクター

9:45 基調講演:ホアン・チュン・ハイ ベトナム社会主義共和国 工業大臣

10:15 基調講演:山本幸三 衆議院議員 経済産業副大臣

10:45 コーヒー・ブレイク

11:00◆セッション7「アジアのエネルギー需要に直面して：
エネルギー安全保障の為の新たな協力関係」

オーディー・セターズ シェブロン 国際営業開発担当 副社長
ボブ・ペジエ オーストラリア政府 産業・観光・資源省 在外資源部ジェネラル・マネージャー
Woochong Um アジア開発銀行 地域・持続的開発局エネルギー・水・運輸担当課長
進行役:コラム・マーフィー ファー・イースタン・エコノミック・レビュー誌 副編集長

12:15 昼食、日本のポップ・カルチャーの紹介

13:30 基調講演: 麻生太郎 外務大臣

14:00◆セッション8「更なるグローバル化に向けて:域内貿易の未来」

マイロン・ブリリアント アメリカ商工会議所 会頭
ヒュー・モーガン アジア・ソサエティー オーストラリア・センター 会長
マイケル・ヨー アジア戦略・リーダーシップ研究所 (ASLI) CEO (マレーシア)
林 康夫 日本貿易振興機構 (JETRO) 理事長
進行役:国松 徹 読売新聞大阪本社 経済部長

15:00 コーヒー・ブレイク

15:15◆セッション9「中国、インド、日本:アジア地域経済の原動力として」

河合 正弘 アジア開発銀行研究所所長
アフターブ・セット 慶應義塾大学教授・グローバルセキュリティ研究所所長、
元駐日インド大使
王玉傳 中国国際貿易促進委員会浙江省分会 事務局長
山口 正章 野村証券株式会社 金融経済研究所 アジア調査部長
進行役: ヒューゴ・リストール ファー・イースタン・エコノミック・レビュー誌 編集長

16:45◆セッション10「閉会式:アジア・コミュニティの将来を見据えて」

ジェラルド・カーティス コロンビア大学 政治学部教授
ホアン・ホセ・ダボープ 世界銀行 マネージング・ディレクター
C・ラジャ・モハン 南洋理工大学国際問題研究所教授
呉建民 中国外交学院院長、元駐仏大使
進行役: ヴィシャカ・N・デサイ アジア協会理事長

17:15 閉会基調講演: 塩崎恭久 内閣官房長官

17:30 セッション終了

*今後内容や時間を変更する場合がございますのであらかじめご了承下さい。

申込書

アジア・ソサエティ主催「第17回アジア経済人会議」
2007年5月16日～18日
開催地：東京 ザ・プリンス・パークタワーにて

申し込み方法：

この申し込み用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお送り下さい。
ファックス番号：03-5400-1119

プログラム連絡先：

アジア・ソサエティ（日本連絡事務所）
辻清人
電話番号：03-5400-1117
ファックス番号：03-5400-1119
Eメール：tsuji@asiasociety.org

会議参加費の確認を持ちまして、参加申し込みとさせていただきます。

又、5月9日から16日の期間に限り、日本事務所（ザ・プリンス・パークタワー内）にて直接申し込みを受け付けております。クレジットカード、現金（日本円・米ドル）での支払いが可能です。

ご記入もしくは○をお付けください

- * 参加者バッチは、英語での表記となります。（氏名、所属先、役職を含む）
- * 英語での特別な呼称、役職名の明記をご希望の方は、ローマ字でご記入下さい。

- 1) 姓（漢字・フリガナ）：
名（漢字・フリガナ）：
- 2) 姓（ローマ字表記）：
名（ローマ字表記）：
- 3) Mr. Dr. Mrs. Ms. Other(○をつけてください)
- 4) 会社名・所属機関名：
- 5) 部署名：
- 6) 役職名：
- 7) 郵便番号：
- 8) 都道府県：
- 9) 住所：
- 10) 電話：
- 11) ファックス番号：
- 12) Eメール番号：
- 13) 第17回アジア経済人会議の協賛企業団体、アウトリーチ協賛団体の関係者の方は、団体名をご記入下さい。：

同伴される配偶者の名前

- 1) 姓（漢字・フリガナ）：
名（漢字・フリガナ）：
- 2) 姓（ローマ字表記）：
名（ローマ字表記）：

3) Mr. Dr. Mrs. Ms. Other (○をつけてください)

*下記のイベントの出席人数確認の為、いずれかに○をつけて下さい。

- 5月16日のオープニングナイトディナーに参加します。参加・不参加
- 5月17日の六本木ヒルズレセプションに参加します。参加・不参加

参加費 (3日間通し)

会員 3万6千円 (又は、US \$ 300)

非会員 7万3千円 (又は、US \$ 600)

同伴する配偶者 (同僚は除く。) 1万2千円 (又は、US \$ 100)

*NGO (非営利民間協力組織)、学校関係関連団体の代表の皆様には、特別割引がございます。詳しくは、辻までEメールにてご連絡下さい。 <tsuji@asiasociety.org>

キャンセル条項

払い戻しを受けるためには、キャンセルする旨を書いた文書を2007年5月10日までにアジア・ソサエティまでファックスでお送りください。

お申し込みのご確認

お申込金額を確認させていただいた上で申込確認書を送付いたします。お支払いは2007年5月15日までにお願いいたします。席に限りがございます都合上、先着順での受付とさせていただきます。

旅行情報

旅行手配を必要とされる場合はNew York Travel Service のMaria Siricoまでお電話、もしくはEメールにてお問い合わせください。

電話 : 1 (516) 735-0670

Email : maria@newyorktravelusa.com.

お支払い方法

クレジットカード決済

AmEx Visa MasterCard (チェックをしてください)

カード名義人:

カード番号:

有効期限:

ご署名:

電信送金のご案内と領収書/請求書受取人の名前 (ご本人でない場合)

お名前:

お役職名:

ご所属機関:

ご住所:

ホテル情報

ザ・プリンス パークタワー東京

〒150-8563 東京都港区芝公園4-8-1

T: 03-5400-1155

F: 03-5400-1110

E: prk-rsv@princehotels.co.jp